

丹波花入

大西 雅文 作

る食器が沢山詰められていました。棚板の上には陶板皿が敷き詰めら 登り窯の中を見せていただきました。大きな作品と並んで存在感のあ 溶けた作品など、色合いの違う焼締め作品も作っています。焼成前の なじみが薄いので、登り窯作品の魅力を感じてもらえ、料理との組み 立杭にオープンしました。 これは、焼締めの食器は、料理人さんにも で焼成された作品だけを展示するギャラリー「tanbungama109」を下 た焼けむらが牡丹餅模様として美しく発色します。今年4月、登り窯 れ、その上に作品が乗せられていました。陶板皿には作品の跡にでき 高温になる窯の特性を活かした竹焼成で竹の灰がなまこ釉の様に白く の他、三本峠の白土に赤土部を掛けた作品、 に似せた赤土部作品に挑戦しています。そ と考えて創りました。 合わせのアイデアを膨らませてもらえる空間を 赤にこだわった赤丹波

丹文窯 大西文博·雅文 兵庫県丹波篠山市今田町下立杭109 **T**669 - 2141 三田市西相野578-25

写真・迫田 隆

文・植田 正実

079 - 568 - 1031

2022 秋冬号

ミュゼレター

丹波焼の里



に人気があります。

雅文氏は、江戸時代の赤土部(あかどべ)

大西 文博 作 焼締扁壺

丹文窯「焼締」 大西文博氏・雅文氏 匠の技

角度が最も火の走りがよく、丹波の窯の中では焼成温度が一番高いはなこだわりがあります。丹文窯の登り窯は、勾配が約15度あり、この

明治時代に丹文窯を創業しました。三代目文博氏は登り窯焼成に特別

大西文博氏の祖父が、本家の窯元から分家をして、

品として採用してもらうことに尽力されました。これが、登り窯焼成 として、丹波焼の登り窯焼成の花瓶を兵庫県在住の百歳到達祝の記念ずだと言われていました。文博氏は、兵庫県の高齢者祝福事業の一環

物の産地となっています。残念なことに、登り窯焼成の花瓶の贈呈は、 技術継承の一助となり、全国でも珍しい数多くの登り窯が現役の焼き

四代目雅文氏は、瀬戸市での4年間の修行ののち、平成16年に丹波

昨年で終わってしまいました。

令和 瑞宝单光章」受章 四年度春の 叙勲

令和4年4月29日付けの春の叙勲に 市野 信行氏(市野信行窯)

方が頑張っておられる姿は大きな励み えられることも多く、自分より年上の 重要性を痛感。一方で生徒さんから教 支援学校では相手の立場に立つことの では教えることのむつかしさを、特別 ました。兵庫県いなみ野学園陶芸学科 通し、丹波焼の魅力を発信してこられ 特別支援学校、高齢者大学での指導を 年以上作陶に携わり伝統工芸士として れ、瑞宝単光章を受章されました。50 者としての伝統工芸業務功労が認めら ご活躍されるとともに、長年、幼稚園、 陶磁器(丹波立杭焼)製造業従事

や」と言われ、尋ねると幼稚園の作陶 少年に「僕のお茶碗と同じ色(釉薬) ある日のこと、店を訪れた中学生の

ジン 一・ 」 兵庫陶芸美術館

学芸員 私のオススメ作品

郎のもとで研鑚を積みます。

丹波焼の産地である今田町を

ら、民藝運動に深く関わった河井寬次 の藤平窯で河井武一に師事し、 終戦後、やきものの仕事を志し、 東伯郡北栄町)に生まれた生田和孝は

51 年 か 京都 体験で作ったお茶碗を今も大切に使

ち着いて、陶芸に携 ことをゆっくりと落 うのかな。 やりたい にスローワークとい

と穏やかな口調の中に、先生の熱い思 動ける限り(陶芸を)続けていきたい 新しいことにもチャレンジしたい わっていきたいです

あと兵庫県がこの辺の断層を調べた

ゃ

『手作り豆腐 夢豆腐』『手作りアイ

と感謝を語られる信行先生の益々のご じめこれまでの数々の出会いのおかげ 活躍を祈念いたします。

かって、

正面から見つめなおしたい」と切々と 年配から若い世代まで丹波焼の魅力が を始めた頃の初心に返り、やきものを 伝わっていることが実感できるお話で ているそうです。作陶体験を通し、 た今「受章を一つの区切りにやきもの 日々、時間に追われ過ごしてこられ 語られます。「慌てず

丹波焼で8人目の受章は、仲間をは 写真 迫田

山の風に吹かれての~ンビリー

が広げられて温まるので保温効果が高 るし、また食塩泉は皮膚の表面の血 どの物質を含んでて肌がツルツルにな

氏。「阪神・淡路大震災があってその めて取材させていただいた。 は今まで何度も利用しているがあらた と急に二人で出かけたり」こんだ温泉 するねん。家内も『じゃあ私も行くわ』 泉あるでしょ」「なんかね。 のT氏はいう。「途中にいくらでも温 んだ温泉に行くんよ」宝塚に住む山友 お話を伺ったのは三代目社長杉尾 「時間できたら丹波篠山市にあるこ のんびり 物直売所『こんだ旬菜市 農 (みのり)』 食べてもらったりね。別棟にある農産 もり亭』でゆっくりくつろいで軽食も えました。お風呂に入った後は『ぬく てね。地域の活性化にもなるように考 焼陶板風呂』や『丹波石岩風呂』にし 産の丹波石をふんだんに使った『丹波 きな温度でゆっくり入ってもらえま す。浴槽によって温度を変えていて好 ゥ。 風呂場は地元丹波焼の陶板や地元

泉施設を建てるなら広い見晴らしの良 と。平成11年のことやね。せっかく温 1300m掘ったらお湯が出たんや いうことで今田町が調査したんです。 ているところが今田にあることが分 のですね。そしたら断層がクロスし 元牧草地だったここまで700mお湯 いところがいいだろうということで、 これは町の活性化にもなるだろう 温泉が出るかもしれないと は白髪岳に登った後にこの温泉に入ろ と流れ出るお湯に肩を当ててみた。 りする。丹波焼の壺の口からとろとろ 気持ちいい。 和田寺山、遠くには西光寺山が見える。 桜、秋は紅葉が楽しめる。すぐ後ろは りに季節の木々が植えられていて春は 観光も食もやね」なるほど。 広々とした露天風呂につかると、 和(なごみ)』も人気でね。 空が広い。本当にのんび

塩・カルシウム・ヒドロ炭酸イオンな だ薬師温泉』なんですよ。 のは今田の薬師堂の近くなので『こん ているようにしたんです。お湯が出た 山の中腹に和風の建物がいくつか建っ の建設案を参考にさせてもらってね。 兵庫陶芸美術館が開館の準備中で、そ 平米の広さなんですよここ。ちょうど を引いてくることにしたんです。8万 登山ブラン

り一彫り丹念に削られた鎬と、柔和な

作家としてのあゆみを進めていました

55歳という若さで惜しまれ

ながらもこの世を去りました。

村 上

ふみ

75年には、日本陶芸展で優秀作品賞・ 合わせ、独自の作風を確立しました。 鉄釉や飴釉と、鎬と面取の技法を組み の仕事を代表する釉薬です。このほか

文部大臣賞を受賞するなど着実に個人

薬の動きに変化を与えています。一彫に入れられた鎬の緩やかな曲線が、釉「丿」を書くように中心に対して斜め

生田和孝《糠釉鎬手大鉢》1979年頃 兵庫陶芸美術館(田巻敏昭氏寄贈) 「教えて!兵庫陶芸美術館」

> 感じられます。 表わすような、

鳥取の籾殻灰を使った糠釉は、生田

里・鳥取の自然から得た原料をもとに

屋に窯を構え、独立します。丹波と郷 よる仕事を肌で学び、60年、同町の釜 所で、この土地に根ざした土と釉薬に 制作の地に選んだ生田は、地元の製陶

生み出された日常のうつわは、実直で

情に厚い人であったという人となりを

おおらかさや力強さが

糠釉が調和し、健やかで温かみのある

表情を作り上げています。

1927年、鳥取県東伯郡北条町(現





なったものがある 白髪岳・松尾山・虚空蔵山の登山口 へお迎えと温泉入浴券がセットに 詳しくはぬくもりの郷HPで 上田智津子 写真 迫田

源泉かけ流心の日帰り天然温泉

緑に囲まれた広い露天風呂で ゆったり、のんびり、ほかほか。 農産物直売所、軽食コーナーも併設、 1日ゆっくりお過ごしください。



営業時間

~ PM9:00 (PM8:30 受付終了) AM10:00 ※営業時間は変更になることがあります

くてね、『暖まる湯』と言われていま

定休日 毎週火曜日(祝日は営業)

〒 669-2153 兵庫県丹波篠山市今田町今田新田 21-10 TEL.079-590-3377



Twitter

http://yume-konda.com/



Instagram





大きいと思います。労働力の大幅な削減

中から観光客がやってきています。同じよ

うなことが、

東北の酒蔵を活用して展開で

留所が観光資源の一つになり、冬場も世界

スコットランドでは、ウイスキーの蒸

掛け作りをしないといけないと思います

もっと多様な観光客を呼び込むための仕

言いただけることがあれば

先生から立杭や丹波篠山の皆さんにご提

竹安 栄子氏 学長 京都女子大学

京都女子大学 学長

竹安 栄子(たけやす ひでこ)氏

関西学院大学 大学院社会学研究科修了 追手門学院大学助教授・教授 2000年から京都女子大学教授 2016年京都女子大学名誉教授

2017年から京都女子大学特命副学長を務め、 2020年5月から現職

専門分野は家族社会学、地域社会学、民俗学

ビューをしたり調べたりしてらっしゃる姿 た、という状態でした。大先生方がインタ せんでした。 で実地調査をするなんて夢にも思っていま り込まれたのが立杭でした。私は、大学院 てきたから、調査に行け」って。それで放 本の農村には全然なかったのですが、恩師 学院生の時です。私自身の研究関心は、日 大規模な科学研究費を取られて、「お金取っ の余田(よでん)博通先生が1978年に ないのに、突然現地に放り込まれちゃっ 初めて立杭を訪れたのは関西学院大学大 社会調査の授業も受けたこと

の大きな共同窯しかなかったわけですよ

の経済にどれだけ効果をもたらしたか検証

に使われますが、果たしてその数値が地域 に言われます。観光でも「入込数」が指標 人だった、というように人数が成果のよう した。大規模な試飲会では、参加者が何千 地域振興」というテーマで、研究を始めま え、「日本酒文化を核としたツーリズムと きれば東北の復興は可能じゃないかと考

日本酒でもそうなんですが、「良い酒を作

れば売れる」と、職人さんは言葉で表現す

それと登り窯の存在が大きいですね。あ

たと言えます。

らかにしたいと思って色々と調べさせてい どのように変わったのか、ということを明 働き方が変化し、それによって家族関係が 私は立杭で技術革新が進むにつれて家族の 伺って、立杭の焼き物の歴史から家族の役 週間ほど泊まり込んで、それぞれのお家に ただきました。異分野の研究者が一緒に一 しいっていうことを体験しました。当時、 から可愛がっていただいて、実地調査が楽 によりも上立杭も下立杭も地域の皆さん方 を側で見て、学ばせていただきました。な 割や親族関係など様々なことを教えてもら

性の置かれた位置とか、ジェンダーの問題 域社会学」という本にされたんですね。女 それをまとめられて「近代化と家族・地

関心を持っていたとは言えませんでした。 では広まっていませんでしたし、私も特に はまだ女性の課題を対象とした研究は日本 査の経験がいろいろ役に立ちました。当時 俗学」を教えることになったときにこの調 ろに関心があったのですけれど、後に「民 て家族の関係も変化してくるっていうとこ ロセスで家族の役割が変わり、それにつれ だん専業化していった時期でした。そのプ た「焼き物」が、農業を他人に任せてだん さで、調査の合間に暮らしのことなど雑多 当時立杭では、古くからの農家副業だっ 話をたくさん聞かせていただきました。 立杭の変化では、坯土工場ができたこと 窯元の女性たちから女同士の気安

> と思います。 働から解放してくれたという意義は大きい に携わっていました。 坯土工場はその重労 んでいた。女性も男性と同じように重労働 は皆さん山の土を掘って背負って家まで運 になるのですから。坯土工場ができるまで

竹安先生と丹波焼の地・立杭との関わり

を出て他の職についていても、親元に戻っ らっしゃるんですよね。ところが立杭はそ を回す人が出てこられたということでしょ この間の一番大きな変化は、女性でろくろ そこの違いが大きいと思いますね。さらに なオリジナリティーが生み出されていく。 きましたが、他産地の技術の接点から新た を見て学ぶ、という形で技術が継承されて で修行して来られます。かつては親の仕事 す。近年は、皆さん大学卒業後、他の産地 の魅力が若い人を引き付けるのだと思いま のはその創造性。焼き物が持っている創作 なんですね。他の伝統産業と決定的に違う てきて焼き物をやり始めるというような所 うじゃなくて、後継者が増えている。大学 地は、どこも後継者がいなくて苦労してい た。県内各地の伝統産業や伝統工芸の生産 学生たちと一緒に入らせていただきまし で、その後の変化を跡付けるという目的で、 前回の調査から約25年ほど経っていますの と地域社会の活性化2003・2004」《2006》) ただきました。(「上立杭地区における窯業 と下立杭を2年にわたって調査をさせてい もう一度2003、2004年に上立杭

生産できないっていうところが、立杭の中 くために、多くの生産者が協力しなければ 蛇窯が3本あってね。要するにあの窯で焼 ね、明治の頭ぐらいまで。上立杭に大きな に緊密な親族関係を作る要因の一つになっ るんですね。 ベントの参加者って皆さんが販売したいお されません。低価格の試飲会の運営者に「イ 酒の購買層なのでしょうか」って申し上げ 陶器まつりに何万人と人が来られますけ 丹波立杭の陶器まつりに置き換えると

が自分の思いやポリシーを言葉でお客さん シーンで使ってくださいっていうような提 品にしても、こういう家のこういう生活 はないでしょうか。生活雑器にしても芸術 買ってください、と作品を並べるだけでな 事なのは、経済が低迷する日本を見据えて、 はそれで充分展開できますが、これから大 な作品に触れることができます。生産戦略 美術館ができたのはすごく大きいインパク ると思います。そういう意味では兵庫陶芸 力してこられましたし、今も続けておられ 案ができるかどうかですね。それには作者 するのかっていう観点がこれからは必要で く、丹波焼でどういう生活スタイルを提案 販売戦略をどう展開するかだと思います。 トだと思います。居ながらにして、いろん にアピールすることが重要だと思います。 丹波焼は、技術向上は皆さん一生懸命努

ると思うんです。 立杭への愛着を持っていただけるようにな 購入されるのではないでしょうか。何より、 愛着も生まれ、結果として高額な作品でも す。窯元を訪ねて作者から作品に込められ 丹波焼の食器で地元の食材を使った料理を のか。登り窯や立杭の景観を見渡しながら、 立杭でどんな時間の過ごし方を求めている た思いをじっくりと聞くことで、作品への ゆったりと楽しむような上質の休日を過ご と思います。これを買うような人たちが か、ということを今一度考えてもらいたい ようなアプローチやサービスをしているの して買ってくれる人たちに、皆さんはどの れど、本当に売りたい、高価な作品を評価

丹波立杭陶磁器協同組合 (1950年代) 写真提供

参考文献

中国自動車道と地域社会の変動 中国自動車道研究会(関西学院大学) 近代化と家族・地域社会 竹安栄子 御茶の水書房 1997

阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした大学の新しい役割に関する実 神戸学院大学地域研究センタ 2006

スコットランド ウイスキーとツーリズム 春日雅司 彩流社 2020

からきた友人を私は何人も立杭に案内して を運んでもらい、作品を生み出した作者の 中に販売はできますが、知名度のない現状 含め世界の富裕層をどうやってターゲット ヨーロッパの重厚な建物に丹波立杭のどっ 展するだけの力量を丹波焼は持っていると ケットにするのではなく、世界を視野に発 買い求めています。日本国内だけをマー いますが、全員とっても気に入って作品を することも大切ではないでしょうか。海外 に立杭まで足を運んでもらう仕掛けを工夫 もらう。そのためには日本を訪れた富裕層 考えや丹波焼を育んだこの風土を理解して 店するだけでなく、 では現物を見て触れて感じてもらうことが はないでしょうか。今はもうネットで世界 に取り込んでいくかっていうことが重要で しりした大きな壺はよく合います。 存続の鍵になるのではないかと思います。 ると、海外市場への進出は今後の丹波焼 いでしょうか。また日本の人口減少を考え では購買層を広げることは難しいのではな ることを避けられる傾向があります。それ 大事だと思います。 生産地である立杭に足 海外の見本市会場に出 欧米を

取材・写真 迫田

隆

兵庫陶芸美術館 2022年度 展覧会の見ドコロ

※イベントの内容は、変更・中止となる場合 があります。 ※最新の展覧会・直通バス等の情報は当館 -ムページをご覧下さい。

●特別展のご案内

北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック

アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美

9月10日(土)~11月27日(日)

19世紀末から20世紀にかけて、フランス装飾芸術の世界で活躍したルネ・ ラリック(1860-1945)。本展では、世界屈指のガラスコレクションを有する北 澤美術館所蔵品から、アール・デコの時代を代表するラリックのガラス作品 を選りすぐり、芸術性と実用性を兼ね備えたその美しさの魅力に迫ります。

ルネ・ラリック 大型常夜灯《エニシダの花と枝》 1920年 北澤美術館蔵 写真:清水哲郎



教えて!兵庫陶芸美術館 -収集と展示のQ&A-

12月10日(土)~2023年2月26日(日)

県内産古陶磁と内外の現代陶芸を柱とする当館の特色あるコレクションを紹介 します。併せて、収集や展示活動の軌跡、やきものならではの美術展示など、や きもの専門美術館「兵庫陶芸美術館」の魅力に迫ります。

> テーマ展 [Message] (兵庫陶芸美術館,2020)の展示風景 作品:田嶋悦子《Cornucopia I》 2001年 兵庫陶芸美術館

> > 月 8 日

 $\widehat{\pm}$

15

H

 \pm

めぐり

特

別入浴券を陶の郷にて販



丹波焼の世界 season6

陶芸や彫刻の枠を超えて、

「備前焼」の本質を問う矢部氏

の創造性に迫ります。

●テーマ展のご案内

矢部俊一展

2022年度 著名作家招聘事業×テーマ展

12月10日(土)~2023年2月26日(日)

のあるフォルムを追求する矢部俊一氏(1968-)。

備前の土と焼成による原初的で力強い造形を自身の

ルーツと捉え、そこに現代彫刻の技法と造形思考を持

ち込むことにより、これまでの備前にはない、緊張感

3月12日(土)~2023年2月26日(日)

2017年、丹波焼は日本六古窯の一つとして日本遺産 に認定されました。平安時代末期以降、800年以上に

矢部 俊-

《岳雲》 2021年

わたり時代の求めに応じて変化しな がら作り続けられてきた丹波焼の世 界をお楽しみください。

丹波《赤土部徳利》 江戸時代前期 兵庫陶芸美術館(田中寬コレクション) 兵庫県指定重要有形文化財

丹波の茶道具

2023年3月18日(土)~5月28日(日)

近世をむかえると、他の産地と同様に丹波でも茶道具を作り始めます。本展では、 各時代の茶人に受け継がれ、愛蔵されてきた丹波の茶道具の魅力に迫ります。加 えて、茶室の空間を再現し、県内の窯場で焼かれたさまざまな道具を取り合わせて、 茶の湯の世界の一端を紹介します。

丹波《灰釉手桶形水指》 江戸時代前期



庫陶芸美術館入口周辺(宮前線)

9

着 6

50

兵庫陶芸美術館 〒 669 - 2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭 4 電話:079-597-3961(代表)

HP https://www.mcart.jp

丹波焼の里情報コーナーのご案内

「丹波焼と彩(いろ) - 丹波焼の地で活躍する作家たち-」

2022年9月9日(金)~2022年11月27日(日) 兵庫陶芸美術館 展示棟入口横 観覧無料

企画:陶芸文化プロデューサー 協力:丹波焼窯元等

プレゼントのお知らせ

兵庫陶芸美術館・陶の郷・こんだ薬師温泉の招待券を 3 施設セットでペア5組10名様にプレゼント。

●応募方法

〒住所・氏名・年齢・本紙の入手場所(○ 美術館など)・ご意見、ご感想をご記入の上、下記の宛 先までお送りください。

●締め切り

2023年2月末日消印有効。応募多数の場合は抽選。 ●宛先

【休園日】年末年始

毎週火曜日

(但し、祝日は営業します。)

〒669-2135 丹波篠山市今田町上立杭4 兵庫陶芸美術館内「陶芸文化プロデューサー」宛 ご応募頂いた方の個人情報は当選者への発送 紙企画の参考以外の目的には使用いたしません。また当 選発表は発送をもってかえさせて頂きます。

兵庫陶芸美術館)軽トラ 兵庫 旬 期 郷

ワンコイン 陶芸文化プロデューサー活動紹介 ふれあ 名様に丹波焼小皿 ഗ 問 中 小覚市・ いマルシェ 'n 各土曜日10 最古の登窯 手 作り サー V をプレゼン ・問合せ 問合せ四079.590 市・体験 10 月8日・ 案内など 月15日(土)・ 10月9日 23 0 7 ŕ 15 日 9 <u></u> ① 16 5 9 7 22 日 23 日 日 $\widehat{\mathbb{H}}$ は 3 3 $\widehat{\mathbb{H}}$ 先

丹波焼宝 期 スタンプラリー 窯元めぐり |間中2000円の購入で| 10 月 22 日 友達限 平日 市 限定クーポン券 陶の 定 $\widehat{\pm}$ 郷にて抽選で当たった方に配 華プレゼント多数 一枚進

丹波焼のな (期間) 45周年記念尺皿展 期間中開催 チャリティーオークション 10月9日(日) どどっと土曜市 10月8日(土)・15日(土) 郷(丹波立 魅力あ 10 波焼陶器まつり 月6日 ふれるイベントが開催され 杭 (木)~ 器協同 問合せ四07 10 月 「秋の郷めぐり」 23日(日) [組合] 9. 5 9 7

2 0

3

のをつくってみるのも楽しいですよ。

ます

丹波伝統工芸公園 丹波焼を『見る・作る・楽しむ』 〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭3 窯元横丁 陶芸教室 TEL.079-597-2034 FAX.079-597-3232 丹波焼の50軒の窯元の作品を買うことが出来る 丹波焼の郷で、陶芸体験してみませんか。小さ URL.https://tanbayaki.com 「窯元横丁」。どこか懐かしくあたたかな空間で、 ゆったりと買い物をお楽しみいただけます。伝 なお子様からどなたでも、手びねり(粘土細工) 【入園料】高校生以上 200円 や絵付け体験に挑戦していただけます。釉薬を 小中学生 50円 統的な丹波焼からアーティスティックな作品ま かけて焼き上げてから、ご自宅まで宅配便で発 【開園時間】AM10:00 ~ PM5:00 (通年 さまざまなやきものが展示販売されていま 送いたします。あなただけのオリジナルやきも

編集 : 陶芸文化プロデューサー 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭 4 TEL:079-597-3961 令和 4 年 9 月 1 日発行(年 2 回春・秋季発行)

だけでも楽しくなりますよ

一つひとつの作品をじっくり手にとりなが 散歩気分で歩いてみてください。見ている